



東京工業大学では、このたび修了予定の皆さんを対象にアンケートを実施することといたしました。このアンケートを通じて、皆様の後輩のためによりよい教育施策・環境を検討・構築し、提供していくことを目的としていますので、ご協力ををお願いいたします。

各質問項目の回答は任意です。回答したくない質問は未記入で構いません。なお、所属・進路等を分析することを計画しているため、学籍番号も任意で記入してください。個人を特定する意図ではありませんので、ご協力ををお願いします。また、個人が特定できないよう統計的に処理しますので、皆さんの個人情報が公表されることはありません。調査結果は、**平成30年7月頃に本学「教育・国際連携部」のWEBサイト**（URL：<http://www.eduplan.titech.ac.jp/w/>）で**公表予定**です。

- 深く考えすぎず直感的にお答えください。
- 回答にかかる時間は20分間程度です。
- ご回答いただいたアンケート用紙は【2月28日まで】に右枠へご返送ください。

【返送・お問い合わせ先】

東京工業大学 学務部教務課教育企画GP
(学内便 W8-101 / 内線 7602)

F1. 学籍番号をご記入ください

--	--	--	--	--	--	--	--	--

F2. 日本人学生・留学生で当てはまる方に○をつけてください

1.日本人学生 2.留学生

以下の各質問について、どのくらい当てはまるか、最も近い数字に○をつけてください

問1. 課程における目標について

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない
1) 現在の課程における目標を入学時点ではっきり持っていた	4	3	2	1
2) 入学時点の、又は在学中に見つけた現在の課程における目標を、達成できた	4	3	2	1

問2. 本学での学生生活における環境・教育について

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	利用・ 経験して いない
1) 学習環境（主に施設・設備面）に満足している	4	3	2	1	
2) 就職指導（または就職に関する情報提供）に満足している	4	3	2	1	9
3) 大学事務局（学務部・図書館等）のサービスに満足している	4	3	2	1	9
4) 研究活動に満足している	4	3	2	1	
5) 研究環境（主に施設・設備面）に満足している	4	3	2	1	9
6) サークル活動等の課外活動に満足している	4	3	2	1	9
7) 国際経験（短期留学を含む）に満足している	4	3	2	1	9
8) 体育館、プール、グラウンド等の施設・設備面に満足している	4	3	2	1	9
9) 食堂、購買等の施設・設備面に満足している	4	3	2	1	9
10) 本学の講義の方法に対して満足している	4	3	2	1	
11) 本学の演習・実験の方法に対して満足している	4	3	2	1	
12) 論文・研究指導に満足している	4	3	2	1	

※具体的に環境の改善すべき点を記述いただける場合は問7の自由記述欄に記載ください。

問3. 教育について ※平成28年度以降入学の方は★を付した質問項目には9以外を選択してください

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	履修して いない
1) 自分の専門分野に関する授業科目的内容は十分に理解できた	4	3	2	1	
2) ★文系教養科目の授業の内容は十分に理解できた	4	3	2	1	9
3) ★キャリア科目の授業の内容は十分に理解できた	4	3	2	1	9
4) 自分の専門・文系教養・キャリア科目以外の授業科目的内容は十分に理解できた	4	3	2	1	9
5) 自分の専門分野に関する授業科目に対して満足している	4	3	2	1	
6) ★文系教養科目の授業に対して満足している	4	3	2	1	9
7) ★キャリア科目の授業に対して満足している	4	3	2	1	9
8) 自分の専門・文系教養・キャリア科目以外の授業科目に対して満足している	4	3	2	1	9

問4. 英語による授業科目について

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	履修して いない
1) 授業内容は十分に理解できた	4	3	2	1	9
2) 自分の英語のリスニング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
3) 自分の英語のリーディング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
4) 自分の英語のライティング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
5) 自分の英語のスピーキング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
6) 英語表記の教材は読んで十分に理解できた	4	3	2	1	9
7) 教員の英語能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
8) 周りの学生の英語は聞き取れた	4	3	2	1	9

問5. クオーター制及び学外活動に関して

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	経験して いない
1) クオーター制による週2回授業（講義）に満足している	4	3	2	1	9
2) クオーター制による週2回授業（演習・実験）に満足している	4	3	2	1	9
3) クオーター制によってサークル活動等の課外活動がしやすくなったと感じる	4	3	2	1	9
4) クオーター制によって学外活動がしやすくなつたと感じる	4	3	2	1	9
5) 留学などの国際経験をしたことがある	1.はい		2.いいえ		
6) インターンシップなど外部機関での活動をしたことがある	1.はい		2.いいえ		
7) ボランティア活動をしたことがある	1.はい		2.いいえ		
8) その他、学外での活動をしたがあれば簡潔に記載してください					

問6. 現在の課程に入学する前に比べて、できるようになったことについて

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	すでに できていた と感じる
1) 自身の専門分野の概要・研究手法等を経済社会システムにおいて応用できるようになった	4	3	2	1	8
2) 自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	4	3	2	1	8
3) 科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	4	3	2	1	8
4) 新しいことに対して目的をもって挑戦することができるようになった	4	3	2	1	8
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	4	3	2	1	8
6) 周囲に対して論理的かつ状況に応じた説明ができるようになった	4	3	2	1	8
7) 互いに又はチームで理解及び尊重し、すり合わせができるようになった	4	3	2	1	8
8) 複数の視点で事象を整理することができるようになった	4	3	2	1	8
9) 論理的な思考で分析できるようになった	4	3	2	1	8
10) 科学技術の深奥を目指し、本質や普遍性を見出す姿勢が身についた	4	3	2	1	8
11) 科学技術と産業に関するイノベーションの創出やビジョンの策定ができるようになった	4	3	2	1	8
12) 課題に対して新たにアイディアを生み出すことができるようになった	4	3	2	1	8
13) 自らの知識や技能を活用できる、又は実践的な問題を解決できるようになった	4	3	2	1	8
14) グローバルな問題と自身の関わり等を理解し、新しい価値観を知ることができた	4	3	2	1	8
15) 自身と異なる慣習、常識等を理解し、他者と協働できるようになった	4	3	2	1	8
16) 外国語によるコミュニケーションをとることができるようになった	4	3	2	1	8

問7. 最後に、本学の教育に対する良かった点、改善の提案がありましたら記述してください（自由記述）

1) 良かった点	
2) 改善の提案	

枠内に書ききれない場合は kyo.kyo@jim.titech.ac.jp宛てにメールで記載し、お送りください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。